

会報 いずみ No.167



発行／公益社団法人 昭島市シルバー人材センター

編集／広報委員会



①中神保育園園児によるお遊戯披露

②トリオ☆ハモたんズによるハーモニカ演奏

③会員作品展示会出展作品

〒196-0022 東京都昭島市中神町2丁目32番18号

電話 042-544-7060 FAX 042-543-9272

ホームページ：http://www.akishima-sc.or.jp/

会員数

(令和元年9月30日現在)

男性

791人

女性

324人

合計

1,115人

令和元年度 第1回理事・地域班長全 体会議が開催されました！

9月20日、市民交流センターにて、令和元年度第1回理事・地域班長全体会議が開催されました。当日は地域班長35名、理事17名が出席し、さらに黒岩、伊藤両顧問の参加をいただき、石合理事の司会で進行されました。

1. 最初に光富会長からのあいさつがあり、会員増強対策と就業機会の拡大に努力し、安全就業を最優先に、第三次中期計画の3年目を確実に実現するために、取り組む決意を述べられました。

2. 中学校地区ごとに、当日出席の理事・地域班長が地区委員から紹介されました。

3. 栗原常務理事からは、当センタ一の事業実績、会員数の推移と就業率等について具体的な現況報告がありました。

4. 作業部会、委員会の活動内容

報告

総務部会（奥山部会長）、事業部会（金子部会長）、広報委員会（岡委員長）、安全管理委員会（戸田委員長）の順に各部会長、委員長より活動内容報告がありました。

5. ふれあい祭り実行委員会の栗原委員長より、9月29日開催の「第9回昭島シルバーふれあい祭り」についての説明がありました。

6. パトロールボランティア実行委員会の藤森委員長より「パトロールボランティア」活動助成金2万円が（当センターから）各中学校地区に交付されました。

最後に、活発な意見交換が行われ、奥山副会長からのあいさつで、閉会となりました。



昭島市シルバー人材センター 地域班長名簿

各地域でご活躍いただいています。会員の皆さんよろしくお願いいたします。

令和元年10月1日現在

地区名	地域班名	地域班長	地域班名	地域班長	地区名	地域班名	地域班長	地域班名	地域班長
昭和 中学校 地区	東町1班	守重 邦昭	福島町北部班	大矢 敬一	福島 中学校 地区	郷地町1班	八巻 稜嘉子	福島町南部2班	折居 弘昭
	東町2班	奥平 裕行	中神町昭和1班1	笹田 和夫		郷地町2班	田島 誠	中神町福島班	柳瀬 滋治
	玉川町1班	岩田 隆	中神町昭和1班2	花田 律子		福島町南部1班	片倉 弘之		
	玉川町2班	飯島 正美	中神町昭和2班1	山川 洋子	瑞雲 中学校 地区	中神町瑞雲1班	足立 具三	つつじが丘1班2	大坪 伸子
	玉川町4班	齋藤 明	中神町昭和2班2	福田 久枝		中神町瑞雲2班	織部 伸彦	つつじが丘2班1	佐野 正夫
田中町拝島班	山口 勝	松原町拝島1班	網野 和子	武蔵野班		丹藤 昌和	つつじが丘2班2	富岡 隆	
緑町1班	山本 武利	松原町拝島2班	遠藤 利夫	つつじが丘1班1		土屋 徹	宮沢町瑞雲班	石川 正夫	
拝島 中学校 地区	緑町2班	北川 正治	美堀町1班	大橋 順子		清泉 中学校 地区	中神町清泉班	石原 浩二	上川原町1班
	緑町3班	松下 安彦	美堀町2班	武田 喜美代	朝日町1班		伊藤 清文	上川原町2班	川手 達男
	緑町4班	横田 八重子	美堀町3班	栗田 勝	朝日町2班1		桑原 誠	宮沢町1班	
	緑町5班	平野 芳夫			朝日町2班2		善養寺 裕	宮沢町2班	長澤 邦雄
	多摩辺 中学校 地区	田中町多摩辺1班	及川 健	拝島町2班	早野 登		朝日町3班	中島 貞子	大神町1班
田中町多摩辺2班		佐藤 司	拝島町3班1	三輪 清武	昭和町1班		堀 賀雄	大神町2班	奥田 廣二
拝島町1班		石川 勝司	拝島町3班2	伊藤 宏一	昭和町2班		大島 孝男	松原町清泉班	吉澤 敏夫

第9回昭島シルバーふれあい祭り 最高のお祭り日和!!

9月29日午前10時～午後3時、来場者数505名、当センター中庭にてふれあい祭りが開催されました。昨年は台風で中止になりましたが、令和元年には再び元氣な祭りが戻ってきました。

開会式後はエネルギーみなぎる園児さんたちのお遊戯。「朝早くから来てくださり有難うございます!」。若いお母さんやお父さんも一緒にとても楽しい雰囲気になりました。



ました。会員さんも園児さんに負けないパワーでフラダンスや、日本舞踊、初出演してくださったトリオ☆ハモたんズのハーモニカ演奏などの演技が続ぎ、昼時には模擬店にぎわい大盛況となりました。

中庭では子どもたちが「ヨーヨーすくい」やシルバー君(キャラクター)とのふれあい、室内ではコーヒー店、暮らしの手続き相談会、バーチャル体験。後半最後は会員さんと日舞の方たちとの盆踊りが行われました。今回はお客さんの中に外国の方もおられ国際色豊かなお祭りでした。

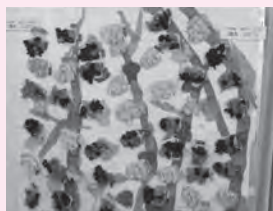
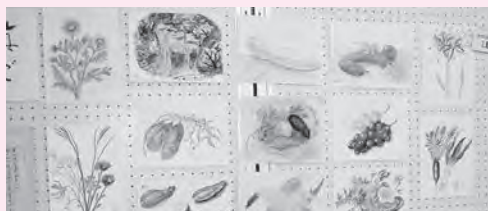
PCコーナー VR(バーチャリアリティ)体験で盛況

昭島シルバーふれあい祭りの恒例となった、広報委員会とパソコン講師会によるPCコーナー。今年もPCおみくじ、バイオリズム・チェック、パソコンなんでも相談、そして子どもたちに注目された、バーチャリアリティゴーグル。メニューも豊富で、47名のお客様にお越しいただき大盛況。なかでも居ながらにして、ジェットコースターの落下などが体験できる、バーチャリアリティゴーグルが一番人気でした。



第23回会員作品展覧会

昨年は台風の影響でふれあい祭りが中止となり、作品展覧会のみで開催でした。今年は昨年以上に盛況で、一階の会場には会員の皆さまの力作ぞろいの作品が所狭しと展示され、皆さまの趣味の多さには驚かされます。作品数75点、来場者数245名。会場のあちらこちらで「素晴らしい」と声が聞こえてきました。また、今年もわかくさ保育園園児たちの作品「ぶどう」が目をひき園児たちが目を輝かせて作品を作りあげていく様子が目に浮かびました。



理事会だより

7月定例理事会（7月29日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性8名、女性2名、計10名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について3件延5名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ 総務部会より、平成31年度第1回理事・地域班全体会議の実施日を、9月18日、同20日に絞り込み、後に9月20日に実施することと決定したことが報告されました。同時に各報告者はレジュメを9月10日までに事務局に提出することも報告されました。
- ・ ふれあい祭り実行委員会より、令和初のふれあい祭りを、9月29日に実施することを正式決定したとの報告がありました。また、6地区の模擬店出展品目の確認も報告されました。

8月定例理事会（8月26日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性5名、女性3名、計8名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について220件延1012名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ 8月8日午前9時30分より植木班の全体会

議が開催され、和智、藤森理事、橋本局長などの列席がありました。局長より、都内シルバーの、就業中の事故報告があり、さらに熱中症対策の重要性にも言及。会長と藤森理事より、植木班に限らず熱中症についての熟考が求められたことが報告されました。

- ・ 広報委員会より、11月9日（土）、10日（日）の昭島市産業まつりの参加が報告され、理事4名、広報委員8名、会員増強検討委員4名、子育て支援8名の参加者枠が報告されました。

9月定例理事会（9月30日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性4名、女性0名、計4名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について4件延6名の再契約が承認されました。

協議事項より一部抜粋

- ・ 安全管理委員会より当センター施設にAED設置の要望があり、調査検討する事となりました。

- ・ 事業部会から「接遇研修」という表記について、現代にはなじめないのではと疑問が呈されました。同時に「就業マナー勉強会」と言い換えては、との代案も示されましたが、定款及び中期計画等に「接遇研修」と明記されていること等を理由に、現

状のままということで解決されました。

会員増強活動について

会員増強検討委員会委員長 三浦武男



昨今の年度契約金額は5億円を若干下回る実績水準で推移しており、この源泉である各年度平均会員数は約1,100人です。安定していると言えなくもありませんが、成長がいまひとつの状況にあります。

ご存知のように、シルバー人材センターには仕事があり、その仕事に就ける会員がいて発展します。会員増強検討委員会が存在して、入会会員の増強と会員の退会抑止、そして就業率の向上に努めている訳です。会員（人材）が人財です。

第三次中期計画目標、そして次の展開への土台作りの為に、あらゆるPR活動を推進して参ります。会員各位のご支援をお願い申し上げます。



安全管理委員会からのお知らせ

【安全就業推進大会が開催されました】

令和元年10月10日、当センター2階研修室で、「安全就業推進大会」が開催されました。58名の会員が参加し、和智安全管理委員の司会で進行されました。

最初に、光富会長の挨拶があり、ひきつづき安全就業標語の表彰式が行われました。

安全就業標語決定

テーマ「私の健康管理」

多数の応募から三作品が選出されました。

☆最優秀賞

「疲れたら ちょっと休んで リフレッシュ」
戸田 治夫

☆優秀賞

「生きがい就業 毎日元気で 明るく楽しく」
光富 宏規

☆優秀賞

「二に健康 二に睡眠 三に笑顔をいつも持ち」
志村 政彦

○安全就業体験発表

次に植木班、エコ・パーク管理班、広報配

布東部班からケガ・事故などの対策の報告がありました。植木班からは蜂と遭遇した緊迫した状況を話していただき参考になりました。蜂は巣を守るために癡狂になるそうなので気をつけましょう。

○体操と体力測定

和智安全管理委員の指導の元、転倒予防体操を全員で行いました。その後握力測定、長座位体前屈、豆運びや片足立ちなどの体力測定で、体力不足の落胆と、体力ありと喜ぶ自信、それぞれ盛り上がるなか閉会となりました。

各班の発表で安全就業の重要性を再確認した大会でした。



パトロールボランティア活動報告

東小学校 藤森 睦夫

東小学校のパトロールボランティア活動（以下パト・ボラ活動）は、チームパトロールより個人のパトロールが主体です。毎朝正門にて登校時の安全見守りをする人、お孫さんの下校時に合わせて正門での見守りを行う人、午後二時半頃毎日正門に立って下校生徒を見送った後、通学路をパトロールする人といった活動をしております。

毎日正門で見送っていると必ずジャンケンをして帰る生徒、つかまえたトカゲを見せながら帰る生徒など、色々な子どもに会えるのを楽しみしながらパトボラ活動を行っております。



今年も、「昭島市産業まつり」に参加します！

11月9日（土）と10日（日）の2日間、第51回昭島市産業まつりが開催されます。

今年も、昭島市シルバー人材センターをPRするため、参加することになりました。

場所は例年どおり市民会館の前庭と駐車場です。前回までの当センターの参加ブースから移動し市民会館の前庭から、駐車場入口付近に変更となりました。

昨年好評だった「スーパースポールすくい」を、



今年も子どもたちのために実施予定です。センターのPR活動では、マスクと紹介パンフレットを配布し、会員募集と仕事の受注もアピールします。

皆さまにも、産業まつりにお越しいただき、PR活動にもお手伝いをいただければ幸いです。

家事援助コーディネーターに就任して

五十嵐恵子

今年の4月より糟谷前家事援助コーディネーターの後任として新たに家事援助コーディネーターとなりました。

家事援助コーディネーターは新規で家事援助サービスのご依頼をいただいた利用者様との面談やお仕事の打ち合わせ、就業会員の手配などが主な仕事になります。

その他にも新入会員への仕事内容の説明、家事援助サービス班への登録の呼びかけ、グループミーティングの際の資料作成やトラブル対応など家事援助に関わる幅広い調整役を務めています。

はじめのうちは、業務の多さに戸惑い四苦八苦していましたが、利用者様からの感謝の言葉、快くお仕事を引き受けて下さる会員の皆様から贈られる心温まる励ましの言葉が支えとなり、家事援助コーディネーターになってから半年が過ぎたこのところ、少し落ち着いてきた感じがいたします。

9月29日には「昭島シルバーふれあい祭り」で、喫茶コーナーを担当いたしました。美味しいコーヒーにパウンドケーキ、お汁粉でお客様をもてなし、会員の皆様とコミュニケーションをとる、お祭りを盛り上げられたと思っています。皆様ご協力ありがとうございました。

まだまだ未熟ではありますが、これから家事援助サービス班が昭島市シルバー人材センターの一翼を担えるよう、家事援助コーディネーターとして微力ながら頑張っていきたいと思っています。

認知症講習会が開催されました

10月11日当センターにおいて家事援助サービス班2グループ（高齢福祉サービス担当）の主催による認知症講習会が開催されました。当日は昭島市地域包括支援センターの高木恵子先生が、わかりやすくお話くださりました。私たちはセンターの仕事に携わるうえで、いつ利用者の初期認知症の症状に遭遇するかわかりません。これは人ごとではありません。今やわが国の重要課題である「認知症」、誰にでも起こりうる脳の病気です。正しい知識をもつことが必要とのことでした。

認知症の方は、記憶は残らないが感情は残ると言われています。

認知症の方への対応の心得は、特別なことをするのではなく、認知症を理解し偏見を持たずやさしく接することが大切であるとのことでした。また、認知症予防法として三日坊主でもよいので新しいことに挑戦すること、楽しいことをすることが必要とのことでした。

最後に写真のような認知症サポーターの目印であるロバ3頭が刻印されたオレンジリングをいただきました。





ちよつといい話

パトロールボランティアに

専念

平成31年4月に入会した嶋崎俊男お会員は、配分金のある仕事には目を向けず、パトロールボランティア活動に専念しているユニークな存在です。趣味の散歩で市内を歩いていたところ、パトロールボランティアの帽子・蛍光ベスト・腕章（パト・ボラ3点セット）を着たシルバーの会員が目に残まり、自分も歩いてみたいと思うという。



駒形神社を起点に1時間歩くのが日課。

午後には、学

校近くの立川掘へ出向いて、成隣地区のパトロールボラ



ンティアのメンバーとあいさつを交わすのも日課。歩くのが趣味ですから、この行動範囲は苦にならないそうです。

夏休み期間中でも、学童保育の生徒を見守ったそうです。これからもシルバーでの就業については考えず、パトロールボランティアに専念することでした。

ふれあい祭りで演奏の

アンコールまで出た、

トリオ☆ハモたんズの紹介

私たち「トリオ☆ハモたんズ」

はハーモニカをこよなく愛する三人組です。畠山美桜先生のクロマチックハーモニカ教室の発表会で2018年夏、知り合いトリオを結成しました。トリオの練習はカラオケボックス、その後は飲み会、ハーモニカとアルコールをこよなく愛する三人組です。

使用するハーモニカはクロマチックハーモニカ、バスハーモニカ、コードハーモニカです。ハーモニカは吹いたり吸ったり呼吸器官や腹筋に良く、口・目・耳・手も同時に使

い老化防止にとっても良いと言われています。皆様もハーモニカを楽しみませんか？



編集後記

深夜までせわしなく響いていたセミの鳴き声に代わり、鈴虫やコオロギ・キリギリスの音が耳に心地よく届くようになってきました。自然界はいつも通り夏から秋へと衣替えを進めています。

ちよつど一年前の同じ時期、様々な自然災害の報に接しましたが、今年も繰り返しており、被災地の方々の復興を心からお祈りいたします。毎年恒例の「昭島シルバーふれあい祭り」も、昨年は台風のため中止せざるを得ませんでしたが、今年は無事盛況のうち開催することができました。

来年2020年は、二度目の東京オリンピックが開催されます。五輪トーチを掲げて聖火をつなぐ方もいらっしゃると思います。皆で応援しましょう。

昭和・平成・令和と会員皆様の想いを大切にしてきた会報「いずみ」も167号を送り出すことができました。この大切な役目を無事つなげていけるよう、新たな息吹を当編集部へ注入して頂きたい会員皆様の参加をお待ちしています。

折居 弘昭

ガムはれ！
シルバー

By るくたけし



「就業相談」の日

毎月第1火曜日

◇9:30~11:30

センター事務所 2階

※担当理事が相談をお受けします

カラグラフィ
ニュース

ふれあい祭り & 会員作品展示会



新入会員募集中!!

ご紹介いただいた会員の方に粗品をプレゼント

入会者をご紹介ください。入会受付時に紹介した会員の氏名を書いていただきますので、必ずご記入するようにお伝えください。
(粗品をリニューアルしました。)

令和元年度安全就業標語 テーマ：私の健康管理

疲れたら ちょっと休んで リフレッシュ